

強者の戦略

数学科の横山です。みなさん、今回の問題はいかがだったでしょうか。今回の問題は、具体的に実験を行ってもなかなか方針が見つからず、手が止まった人もいるかと思います。式をうまく変形していくことがポイントとなります。では、早速＜方針＞から見ていきましょう。

n を自然数とする。次の和を計算せよ。

$$\frac{1}{1!(2n)!} + \frac{1}{2!(2n-1)!} + \frac{1}{3!(2n-2)!} + \dots + \frac{1}{n!(n+1)!}$$

<方針>

問題文を見てもらえれば、規則を持った数列の和であることは分かると思います。そこで、第 k 項を抜き出すと

$$\frac{1}{k!(2n+1-k)!}$$

となります。ここで、この分数は C (コンビネーション) の形、つまり

$$\frac{n!}{r!(n-r)!} = {}_n C_r$$

の形に近いと思いませんか？そこで

$$\begin{aligned} \frac{1}{k!(2n+1-k)!} &= \frac{1}{(2n+1)!} \cdot \frac{(2n+1)!}{k!(2n+1-k)!} \\ &= \frac{1}{(2n+1)!} \cdot {}_{2n+1} C_k \end{aligned}$$

と変形します。

あとは、これの和を取ればよいのですが

Σ と C (コンビネーション) の計算

とくれば……「二項定理」ですね。

ここまでくることができれば解けたようなものです。あとは、「二項定理」を利用して、計算していきましょう。

では、＜解答＞です。

<解答>

$$\begin{aligned} &\frac{1}{1!(2n)!} + \frac{1}{2!(2n-1)!} + \frac{1}{3!(2n-2)!} \\ &+ \dots + \frac{1}{n!(n+1)!} \\ &= \sum_{k=1}^n \frac{1}{k!(2n+1-k)!} \\ &= P \end{aligned}$$

とする。

$$\frac{1}{k!(2n+1-k)!} = \frac{1}{(2n+1)!} \cdot \frac{(2n+1)!}{k!(2n+1-k)!}$$

であるから

$$\begin{aligned} P &= \frac{1}{(2n+1)!} \sum_{k=1}^n \frac{(2n+1)!}{k!(2n+1-k)!} \\ &= \frac{1}{(2n+1)!} \sum_{k=1}^n {}_{2n+1} C_k \end{aligned}$$

である。ここで、二項定理より

$$(1+1)^{2n+1} = {}_{2n+1} C_0 + {}_{2n+1} C_1 + \dots + {}_{2n+1} C_n + {}_{2n+1} C_{n+1} + {}_{2n+1} C_{n+2} + \dots + {}_{2n+1} C_{2n+1}$$

$$2^{2n+1} = {}_{2n+1} C_0 + {}_{2n+1} C_1 + \dots + {}_{2n+1} C_n + {}_{2n+1} C_n + {}_{2n+1} C_{n-1} + \dots + {}_{2n+1} C_0$$

$$\begin{aligned} 2^{2n+1} &= 2({}_{2n+1} C_0 + {}_{2n+1} C_1 + \dots + {}_{2n+1} C_n) \\ &= 2 \left(1 + \sum_{k=1}^n {}_{2n+1} C_k \right) \end{aligned}$$

$$2^{2n} = 1 + \sum_{k=1}^n {}_{2n+1} C_k$$

$$\therefore \sum_{k=1}^n {}_{2n+1} C_k = 2^{2n} - 1$$

である。よって

$$\begin{aligned} P &= \frac{1}{(2n+1)!} \cdot (2^{2n} - 1) \\ &= \frac{2^{2n} - 1}{(2n+1)!} \end{aligned}$$

である。

<考察>

今回のテーマは「二項定理」でしたが、1番のポイントは Σ と C (コンビネーション) から「二項定理」を導き出せるかということでしたね。

強者の戦略

今回はこの考え方に慣れてもらうために、 Σ とC(コンビネーション)、 $\Sigma!$ (階乗)の練習問題を用意しましたので、確認してみましょう。

<練習問題>

次の和を計算せよ。

$$(1) \sum_{k=0}^n {}_n C_k 2^k \quad (2) \sum_{k=0}^n {}_{2n} C_{2k}$$

$$(3) \sum_{k=0}^n k {}_n C_k \quad (4) \sum_{k=1}^n \frac{k-1}{k!}$$

$$(5) \sum_{k=1}^n k \cdot k!$$

いかがだったでしょうか。方針を確認しておきます。

(1) $(1+a)^n = {}_n C_0 + {}_n C_1 a^1 + {}_n C_2 a^2 + \dots + {}_n C_n a^n$
に $a=2$ を代入すれば解けますね。

(2) バラバラにすると

$${}_{2n} C_0 + {}_{2n} C_2 + {}_{2n} C_4 + \dots + {}_{2n} C_{2n}$$

となります。これは

$${}_{2n} C_0 + {}_{2n} C_1 + {}_{2n} C_2 + \dots + {}_{2n} C_{2n}$$

の奇数番目だけを取り出したものだと分かりますね。ここで、二項定理から

$${}_{2n} C_0 + {}_{2n} C_1 + {}_{2n} C_2 + \dots + {}_{2n} C_{2n} = (1+1)^{2n}$$

$${}_{2n} C_0 - {}_{2n} C_1 + {}_{2n} C_2 - \dots + {}_{2n} C_{2n} = (1-1)^{2n}$$

の二式を用意して、これらの和を計算します。

(3) 初めに、 $k {}_n C_k$ を変形します。C(コンビネーション)の前の k を n の形にしてから、二項定理を用いて計算します。

(4), (5) 部分分数分解のように、差分の形に変形して考えていきます。

では、それぞれの解答を見ていきましょう。

$$(1) \sum_{k=0}^n {}_n C_k 2^k = {}_n C_0 + {}_n C_1 2^1 + \dots + {}_n C_n 2^n \\ = (1+2)^n \\ = 3^n$$

である。

$$(2) \quad {}_{2n} C_0 + {}_{2n} C_1 + {}_{2n} C_2 + \dots + {}_{2n} C_{2n-1} + {}_{2n} C_{2n} = (1+1)^{2n} \dots \textcircled{1}$$

$$\quad {}_{2n} C_0 - {}_{2n} C_1 + {}_{2n} C_2 - \dots - {}_{2n} C_{2n-1} + {}_{2n} C_{2n} = (1-1)^{2n} \dots \textcircled{2}$$

であるので、 $\textcircled{1} + \textcircled{2}$ より

$$2({}_{2n} C_0 + {}_{2n} C_2 + \dots + {}_{2n} C_{2n}) = 2^{2n}$$

$${}_{2n} C_0 + {}_{2n} C_2 + \dots + {}_{2n} C_{2n} = 2^{2n-1}$$

$$\therefore \sum_{k=0}^n {}_{2n} C_{2k} = 2^{2n-1}$$

である。

(3) $k \geq 1$ において

$$k {}_n C_k = k \cdot \frac{n!}{k!(n-k)!} \\ = n \cdot \frac{(n-1)!}{(k-1)! \{(n-1)-(k-1)\}!} \\ = n \cdot {}_{n-1} C_{k-1}$$

である。よって

$$\sum_{k=0}^n k {}_n C_k = 0 \cdot {}_n C_0 + \sum_{k=1}^n n {}_{n-1} C_{k-1} \\ = n \sum_{k=1}^n {}_{n-1} C_{k-1} \\ = n(1+1)^{n-1} \\ = n \cdot 2^{n-1}$$

である。

$$(4) \quad \sum_{k=1}^n \frac{k-1}{k!} \\ = \sum_{k=1}^n \left\{ \frac{1}{(k-1)!} - \frac{1}{k!} \right\} \\ = \left(\frac{1}{0!} - \frac{1}{1!} \right) + \left(\frac{1}{1!} - \frac{1}{2!} \right) + \dots + \left(\frac{1}{(n-1)!} - \frac{1}{n!} \right) \\ = 1 - \frac{1}{n!}$$

である。

強者の戦略

$$\begin{aligned}(5) \quad & \sum_{k=1}^n k \cdot k! \\ &= \sum_{k=1}^n \{(k+1)! - k!\} \\ &= (2! - 1!) + (3! - 2!) + \\ & \quad \cdots + \{(n+1)! - n!\} \\ &= (n+1)! - 1\end{aligned}$$

である.

この<練習問題>のレベルの問題なら, 見た瞬間に解法が浮かぶようにしておきたいですね.

<終わりに>

今回は二項定理や Σ と C (コンビネーション)などについて見ていきました. 数学では, しっかり思考することが最も大切なことであるとは思いますが, 今回の問題からも分かる通り, ある程度の「定石」は頭に入れておくことも大切です. 今回の

Σ と C (コンビネーション)→二項定理も難関大を目指す皆さんにとって必要な「定石」だと思いますので, しっかり頭の中に入れておくようにしましょう.

では, 今回はここまでにしたいと思います. お疲れ様でした.

(横山)